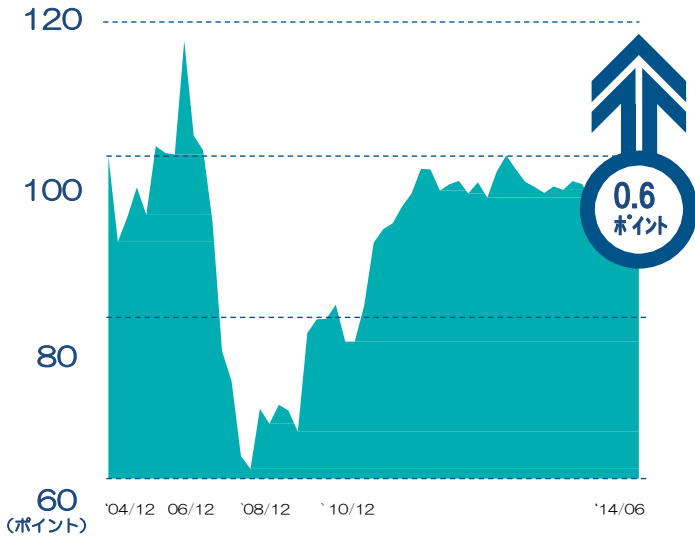


2014年 7月

www.dnb.com/tracker

中小企業健全性指数

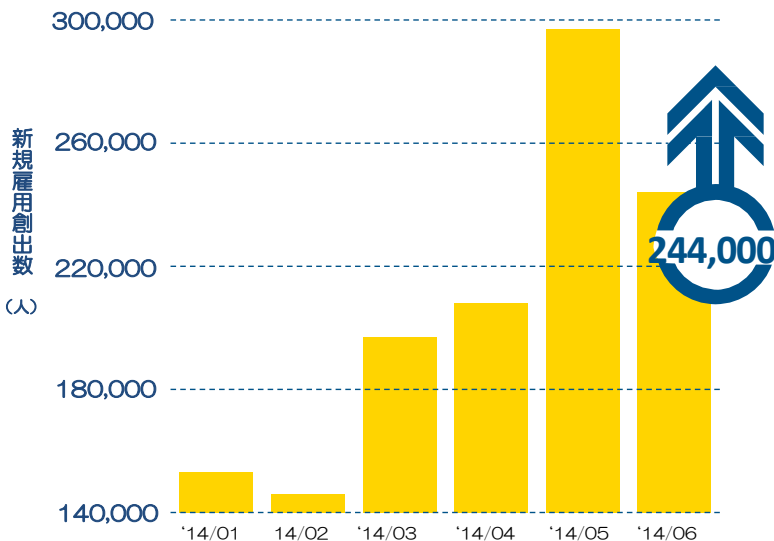


出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

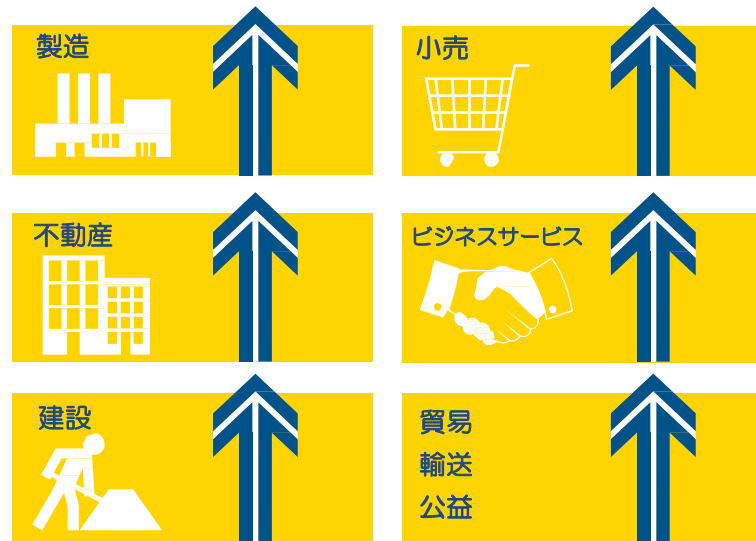
6月、D&B中小企業健全性指数は、支払滞納が大幅に減少したことから引き続き改善しました。ただし、なかなか従来型融資を受けられない状態が続いていることから、中小企業のクレジットカードへの依存が続いています。



米国の雇用健全性



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

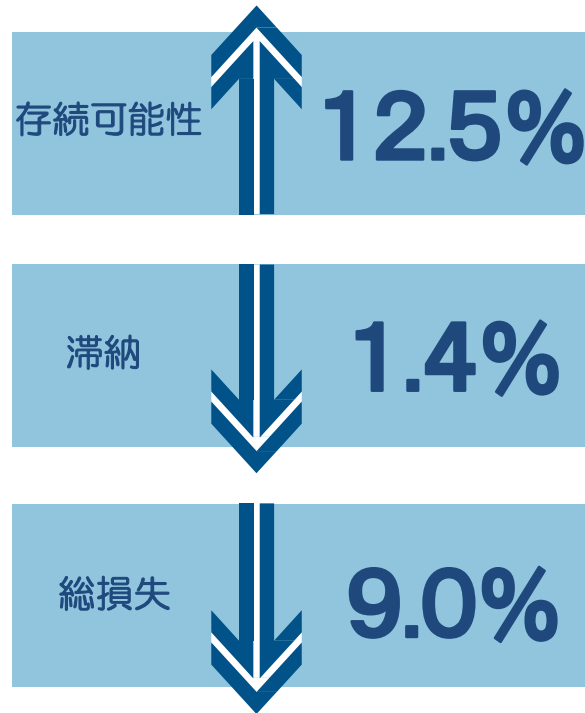
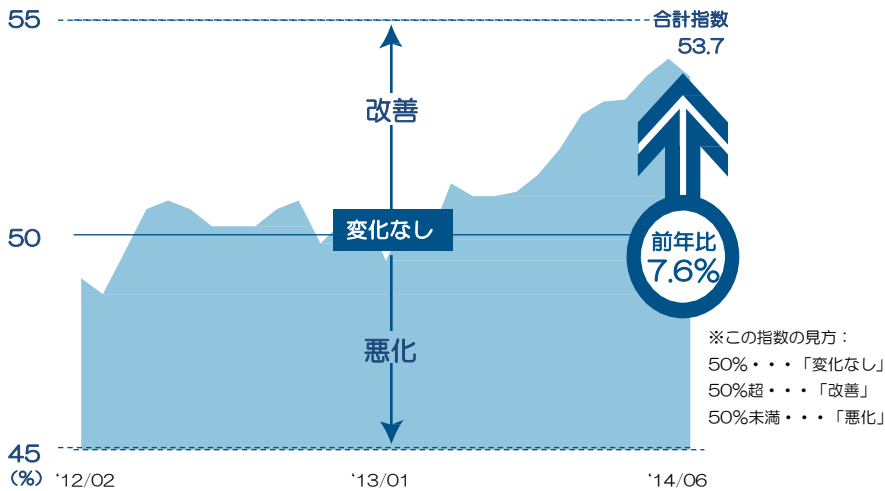


D&Bの推定では、2014年6月、ビジネスサービスおよび小売部門の著しい雇用増により、米国の新規雇用創出数は、244,000人となりました。

2014年 7月

www.dnb.com/tracker

米国企業健全性指数



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

2014年6月、米国企業の健全性指数は、主に企業破綻リスクの低下と総損失の減少により、前年同月比で7.6%改善しています。今月も前年を大きく上回り、米国企業の好調な財務健全性を反映しています。

解説

2014年6月の「D&B米国経済健全性レポート」は、緩やかながらも改善が続いていることを示しています。中小企業健全性指数は、依然として融資の利用可能性が懸念材料ですが、財務状態は緩やかながらも着実に改善していることを示しています。雇用に関しては、ビジネスサービスおよび小売部門の力強い伸びに牽引され、非農業部門の新規雇用創出数は約244,000人となりました。6月の米国企業健全性指数は53.7%を記録し、引き続き堅調さを示しています。前月比こそ8カ月ぶりに減少しましたが、D&B存続可能性格付け、滞納予測、総損失予測の加重平均に基づけば、米国企業はバランスシートおよび財務の健全性を維持しています。依然として景気拡大には逆風が吹いており、D&Bの2014年景気見通しではマイナス要因となっていますが、漸進的な改善が2015年の見通しをより明るいものにする可能性があります。

各指数の算出方法について

「中小企業健全性指数」は、支払パターン及びクレジットカードの利用等の加重により、中小企業の前年比実績を測定評価したものです。「米国の雇用健全性」は、中小企業健全性指数の業界データを米国労働統計局（BLS）の数値と組み合わせて、毎月の非農業部門雇用者数を予測したものです。「米国企業健全性指数」は、D&Bの存続可能性格付け、滞納予測、総損失予測の加重平均の前年比増減を示したものです。変化の大きさを測定する累積景気動向指数（累積DI）には、ゼロ（全企業が高リスクを記録）から100%（全企業が低リスクを記録）までの幅があります。データについては、2014年6月27日の時点で入手可能なデータを元にしています。

詳細についてはウェブサイト (www.dnb.com/tracker) をご覧ください。

ダンアンドブラッドストリート® (D&B) について

ダンアンドブラッドストリート (NYSE:DNB) は、商業情報およびビジネスインサイトを提供する世界有数の情報提供企業であり、172年にわたって企業の「Decide with Confidence® (確信のある意思決定)」を支援してきました。D&Bのグローバル商業データベースには、2億3000万件以上のビジネスデータが記録されており、お客さまに質の高いビジネス情報を提供するD&B独自のDUNSRight®品質保証プロセスが、このデータベースを強化しています。これら質の高い情報は、お客さまが重要なビジネス決定を行う上で信頼を寄せている当社のグローバルソリューションの基礎となっています。

© Dun & Bradstreet, Inc. 2014. All rights reserved. (DB-3843 7/14)